

「子育て世代包括支援センター」 を開設しました

健康支援課 電話(32)6411

子育て世代包括支援センターでは、妊娠・出産・子育てに関するさまざまな相談に応じ、安全・安心して過ごせるよう切れ目のない支援を目指します

●母子手帳交付時に保健師や看護師が全ての妊婦さんと面談します。さらに、妊娠期、出産直後、子育て期の不安や心配ごとに合わせて、専任の保健師や看護師が相談に応じます。継続して支援を希望される方には、その後も電話や来所で相談をお受けします

●希望者に支援プランを作成し、個々の状況に即した支援を行います。支援プランに基づいて、安心して妊娠期から子育て期を送れるよう応援します

●市のサービスや利用可能な施設などの情報を提供し、円滑に利用できるようきめ細かく支援します

その他に父子手帳の交付、マタニティ訪問相談事業、産後ケア事業、パパカフェ、プレママくらす、ママくらす、子育て応援きずなメールなどを行っています

詳細についてはHPに随時更新します

後期高齢者医療制度のお知らせ

①北海道後期高齢者医療広域連合 電話011(290)5601
 ①②③市高齢者医療課 電話(32)6414

①後期高齢者医療保険料について

■保険料率が変わります

	平成28・29年度 (改定後)	平成26・27年度 (改定前)
均等割	49,809円	51,472円
所得割	10.51%	10.52%

■保険料の軽減について

(1) 均等割の軽減【2割・5割軽減の範囲が拡大されます】

前年の所得が次の金額以下の世帯	軽減割合	28・29年度均等割の年額	26・27年度均等割の年額
33万円かつ被保険者全員が所得0円 (年金収入のみの場合、受給額80万円以下)	9割	4,980円	5,147円
33万円	8.5割	7,471円	7,720円
33万円+ (26万5千円×世帯の被保険者数)	5割	24,904円	25,736円
33万円+ (48万円×世帯の被保険者数)	2割	39,847円	41,177円

②後期高齢者医療保険料の納入通知書を郵送します

28年度分の納入通知書を、6月中旬に被保険者へ郵送しますので、納入期限までに納めてください

③「被保険者証と減額認定証」の簡易書留での送付を希望する方へ

8月1日から使用する被保険者証と減額認定証(該当者のみ)を、7月下旬までに被保険者へ送付します。簡易書留での送付を希望する方は申し込みが必要です

申し込み方法 7月8日(金)までに直接またははがき、封書(必着)で「簡易書留希望」と明記し、住所、被保険者氏名(世帯に被保険者が複数いる場合は全員)、電話番号を記入し高齢者医療課へ郵送してください。※簡易書留郵便は受け取りの際に受領印が必要です。電話での申し込みはできません

障がい者のスポーツ レクリエーション教 室「ポッチャ教室」



福祉

に支払わず、すぐに警察署に通報してください
 0 市安全安心生活課 電話(32)0116287

児童手当現況届の提出について

7月23日(出) 10時~12時(受け付け9時30分)
 市内在住の障がい者とその援助者、障がい者スポーツに関心のある小学生以上の方
 30人 申し込み順
 持室内用運動靴
 所 6月13日(月)~7月15日(金)(土・日曜日を除く) 9時~17時に 心身障害者福祉センター 電話(34)5821

継続して児童手当を受給するためには、6月中に現況届の提出が必要です ※公務員の方は勤務先での手続きが必要
 持児童手当現況届、健康保険証の写し、平成28年1月1日に市内に住民登録がない方は所得課税証明書、市外に別居している児童がいる場合は、別居先の世帯全員分の住民票
 申請 6月1日(水)~30日(木)に直
 接または郵送(消印有効)で
 こども支援課 電話(32)6416

苦小牧腎友会では、不用になつた入れ歯の回収、再利用を行っています。この収益金の一部は、「苦小牧市福祉ふれあい基金」に寄附していますのでご協力ください
 回収箱設置場所 各コミセンなど 全17カ所
 詳 苦小牧腎友会事務局 電話(84)3331 市総合福祉課 電話(32)6354

広告